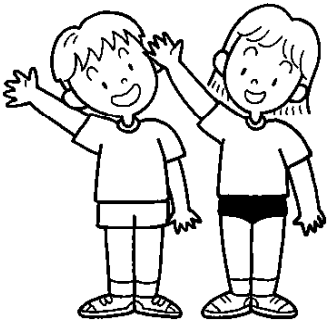


研究所だよい

(発行) 土佐清水市教育研究所
二〇〇八年九月五日
第二七四号
問い合わせ(八二) 三〇一六

一学期がスタート

夏休みもはや終わり。休みとは
いっても研修や、大会など何かと
多様な期間だったと思います。か
しいよいは二学期がスタートしま
した。運動会・体育祭、文化祭や
音楽祭などの行事がいっぱいつま
った学期です。先生方も体調には
じゅうぶん気をつけていたくださ
いと思いますが。行事の成
中で、あらたな成
長を見せられたま
す。その成長がよ
りよいものになる
りましょう。頑張



お笑い・・・

私は、「お笑い」が大好きです。
中高生の頃ちょうど漫才ブーム全
盛の時でした。大学四年の時、神
戸でユニバーシアードが開催され
ました。その開会式に「全国歓迎
学生」として大学を代表し、いわ
ゆる体育会の役員なかと二人で
参加することになりました。開会
式が終わって帰りのフェリーで
まる一日近くあるというところで、
いっしょに行ったなかと梅田花
月へ行き、一日中そこで過ごした
ほど「お笑い」が大好きです。
今またお笑い番組もたくさんあり
中で、お笑い番組もたくさんあり
楽しく見ています。しかし、前
のようにただおもしろおかしく見
ることができなくなってきました。
「三の倍数の時にアホになる」とい
うギャグがありますが、その「ア
ホ」という定義がどうしても受け

入れられず、素直に笑えないので
す。その彼の他のギャグはおもしろ
いなあと思えるのですが、その
ギャグだけは・・・。また、ある
コンビのギャグで、いわゆる「ボ
ケ」の方がすごくキザなことを言
うのですが、それに対して「レ
ルの上で寝てて」とか「豆腐の角に
頭ぶつけて死んで」とか「もうキモイ
」などと突っこむ姿をとててもい
やな思いで見えています。前のブ
ムの際はこんな感じで相手を全否
定したり、「死ね」ということばが
飛び交うことは少なかったように
思うのですが・・・。
この毎日のギャグは子どもたちの
間で毎日あたりまえのように教室
や、街中でまねされていきます。しか
し、それは単なる「まね」ではなく、
その子どもたちの態度として、
発せられる表情を曇らせる子はい
なか、いやな思いをしていく子はい
ないかをしっかりと見極めなくては
いけないのではありませんか。
そして「ダメだ」と言いかけると
けでなく、しっかりと相手の気持ち
を考慮されるような取り組みが必
要だと思います。

(文責・山崎)

一日教研の反省をお願いします。

夏休み中の一日教研おつかれさ
までした。
「一日教研の反省」「来年度の希
望講師」「その他」(部会に関するこ
となど何でもかまいません)を各学
校で話し合っつて九月二十六日(金)
までに各地区委員までメールで連
絡してください。各地区委員は集
約をとりまとめ、十月二日(木)
までに研究所にメールでお知らせ
ください。